

能代法人会

法人会ニュース

(1)第160号

令和7年1月1日

160

謹賀新年



「冬の桃源郷（八峰町峰浜手這坂）」

写真提供:宮腰 一也

目次

- ◆ 令和7年度税制改正への法人会の提言…………… 2
- ◆ 能代税務署長インタビュー…………… 3
- ◆ 第38回法人会全国青年の集い福井大会に参加して、青年部会租税教室…………… 4
- ◆ 納税表彰、社会貢献活動、新会員紹介…………… 5
- ◆ 写真で見る事業報告、女性部会、税に関する絵はがき…………… 6

令和7年度 税制改正への法人会の提言！

このほど法人会は、令和7年度税制改正で実現を望む税制提言をまとめました。

法人会は有史以来70年、毎年欠かさず税制提言をまとめ、政府はじめ関係諸官庁にその実現を求め続けて参りました。結果、毎年多くが実現をみてきております。

我が国の財政は先進国の中で突出した長期債務残高1285兆円を抱え、国内総生産（GDP）の2.2倍以上にまで膨らみ続けてきています。ここに来て、日銀が17年ぶりに金融緩和策から一転して利上げに踏み切り、さらなる利上げをも示唆しています。このことは、インフレに対する警戒を要する新たな局面に入ったことを意味するとともに、積み上がった長期債務残高の利払い費が膨らみ、予算作成時に歳出編成にあたって制限への材料となりつつあります。当然にして、進む少子高齢化を前に、社会保障費への歳出ブレイキになりかねない要素を孕み、財政硬直化を招くことも想定されます。まさに、根本は借金頼みの慢性的な財政運営は問題であり、財政健全化に向けた財政規律の回復を一刻も早く実現



(公社)能代法人会
会長 塚本真木夫

させ、安定的な経済成長と日本経済の持続可能性を高めるためにも、国家的な課題だと認識しています。

このため、法人会は憂国の思いで、財政健全化に向けて、歳出に聖域を設けずに分野別の具体的な削減の方策と工程表を内外に明示せよと迫っています。

また、歳入においては税財政改革を通じた増収を目指すなどの実効性のある取り組みを速やかに実現するよう求めています。

大規模な財政出動となった新型コロナウイルス禍の危機、その危機対応が済んだ後の物価高対策でも新たな補助政策。そのいずれもが国債発行という借金頼みの財政運営が漫然として続けられてきています。

法人会は昨年度、我が国財政の現状を憂え、負担を曖昧にして歳出を先行実施する財政運営を是正する上で、米国の採用する新しい政策として歳出削減で財源を捻出するか、

それができなければ増税で財源を確保するという仕組みの「ペイアズユーゴー原則」が有効だと提唱しました。為政者の確たる責任ある姿勢が財政対応では欠かせないことは言うまでもありません。

また、法人会は中小企業が経営課題に覆われている現状を憂え、実効ある取り組みを求めています。

円安で原材料の高騰、製造原価の高止まり、製品・商品を作るうえにも人手は不足がち、価格転嫁もままならず、消費は伸びず、ゼロゼロ融資返済や人件費が膨らんで固定費は上昇、といった厳しい現状にあります。

まさに重苦に経営は覆われているといっても過言ではありません。

法人会は、中小企業が地域経済や雇用の担い手であり、我が国経済の土台であるとの認識の立場に立ち、中小法人に適用される法人税率の軽減税率を本則化することを求め、

租税特別措置については公平性・簡素化の観点から廃止を含めた整理合理化を行うよう求めています。

また、中小企業が相続税負担等によって円滑な事業の継承ができなくなることを憂慮し、取引相場のない株式評価の見直しを行うとともに、相続・贈与税の納税猶予制度を拡充することを求めています。

責任ある態度と良識ある姿勢で実現を求めている法人会の税制提言活動に対し、皆様のご理解ご支援を心からお願ひ申し上げます。



能代税務署長 インタビュー



昨年7月10日付けで能代税務署に赴任された小野署長にお話を伺いに塚本会長と事務局がおじゃまして、管内の印象などをインタビューさせていただきました。(内容は次のとおりです。)

能代法人会インタビュー(令和6年11月22日)



署長 小野 昌俊 氏 57才

山形県長井市出身
山形県立長井高校を卒業後、昭和60年に仙台国税局採用、初任地の仙台北署に勤務しながら東北学院大学(夜間部)に通学し卒業。その後、主に国税局調査査察部で国税査察の仕事に従事し、盛岡署副署長、国税庁監察官を経て、令和6年7月能代税務署長に着任。

【能代税務署管内の印象】

秋田県は、8年前に秋田北署に勤務して以来2回目の勤務で、男鹿半島、大瀧村までは来たことがありませんが、能代には、今回初めて来ました。バスケットボールが強い街、ハタハタが名物、白神山など自然豊かな土地という印象を持っています。

着任した日、能代駅を降りてすぐ駅舎の中で電車で食べた弁当の袋を持ってごみ箱を探していたら、観光協会の人だと思えますが、「捨てますよ」と声を掛けてくれました。初日から能代の人々の温かさを感じました。

た。夏には「能代の花火」や「日吉神社のお祭り」、「天空の不夜城」を堪能しました。秋田県は人口が減っているといわれていますが、大変な人出ですごく活気があるなと思いました。天空の不夜城の時、インバウンドが小さな女の子連れの外人さんファミリーがシートに腰かけて見物していました。ファミリーは、そのすぐ後で立っていた老夫婦に「サンキュー」とお礼を言つて途中でいなくなりました。老夫婦は身なりから恐らく地元の人だろうと思えますが、遠来のお客さんに席を譲つたのでしょうか。おもてなしというか、ここでも、能代の人々の優しさを感じました。人柄が温和で誰にでも優しく温かさを感じました。

【署長としての方針・抱負】

国税庁においては、政府全体のデジタル社会の実現に向けて、納税者の利便性の向上と税務行政の効率化の観点から、あらゆる税務手続が税務署に行かずにできるように、e-Taxやキャッシュレス納付の利用拡大等、デジタルトランスフォーメーションを推進しています。

法人会の会員の皆様は、既に多くの申告でe-Taxを利用いただいています。e-Taxを利用する際は、財務諸表などの添付書類も書面やPDFではなくてデータでの提出(ALL e-Tax)をお願い

します。また、役員や従業員の方などの個人の確定申告、還付申告についてもe-Taxのご利用をお願いいたします。令和6年分の確定申告からは、事前に登録すればマイナンバーカードをかざすことなくスマホだけでe-Taxへのログインや申告手続きができるようになり、更に利便性、操作性が向上しています。是非自宅からスマホでのe-Tax申告をお願いいたします。

キャッシュレス納付については、金融機関に行かなくても自宅や事務所から納税できる便利な手続きです。e-Taxからのダイレクト納付、口座振替、インターネットバンキング、クレジットカード、スマホアプリでの納付など多様な方法を取り揃えています。また、ダイレクト納付をより便利に使っていただけるよう、「自動ダイレクト」という機能が追加されました。これは、e-Taxで電子申告する際にダイレクト納付を行う旨選択すると、自動的に法定納期内に口座振替により納付できる機能です。毎月納付しなければならぬ源泉所得税については、このダイレクト納付の利用を特にお勧めします。

このほかにも様々な課題がありますが、納税者から税務行政に対する理解と信頼を得るため、適正な申告・納税の推進と納税意識の向上に向けて今後も取り組んでいきたいと考えています。

【能代法人会に一言】

11月に福井で行われた「法人会全国青年の集い」で、租税教室の新しい形を全国の大勢の青年部会の仲間

の前でプレゼンテーションしていただきました。租税教室資料やプレゼンテーション資料を拝見しましたが、子供たちが税を身近に感じることができると親しみやすい授業で、子供達も「ささえ愛の木」に花を咲かせる場面には感動しました。また、絵はがきコンクールの募集には、女性部会の方々が各小学校にこまめに足を運んでくださっているとのこと。地域の子供たちに対する租税教育支援活動には、会員の皆様の熱意に深く感銘を受けました。

租税行政の円滑な運営は、税務署だけでできるものではなく、法人会をはじめ関係団体のご協力が不可欠です。「税知識の普及と納税意識の高揚」という目標を掲げ、各種の活動を通じて租税行政の運営にご理解とご協力をいただき、能代法人会の会員の皆様には心から感謝を申し上げます。

【健康法や趣味について】

私の趣味はランニングだったので、膝を痛めて休止中です。現在は、ラジオを聴きながら散歩して、いろいろな店に入ったり町を散策して余暇を過ごしています。風の松原を歩いた後、はまなす展望台から眺める日本海の夕日と風車のコラボは格別でした。

春になったら五能線の各駅を巡ったり、白神のブナの森をトレッキングしてみたい。それから、もし膝が治れば流行の厚底シューズを買って、能代の街を走り回りたいと思っています。

「第三十八回法人会 全国青年の集い福井大会」に参加して

青年部会 川間一平

令和六年十一月七日から八日
にかけ、福井県福井市・越前市で
開催された「第三十八回法人会
全国青年の集い福井大会」に、
我々能代法人会青年部会は佐々
木部会長をはじめとする十三名
の大部帯にて参加しました。

今年度、能代法人会青年部会
は、仙台局連(東北)を代表して
「租税教育活動プレゼンテーシ
ョン」を行いました。工藤副部会
長が熱意を込めて作成した動画
をもとに、後藤健二さん、平川真
実さんが熱弁を振るい、「租税教
育」思いやりにあふれた社会の
実現に向けてと題した能代法
人会青年部会の発表は見事奨励
賞を獲得することとなりました。
この取り組みは租税教育につい
て、我々が今一度内容と意味に
ついて深く考える良き機会とな
り、また他の実施会による租税
教育発表についての学びが、
我々の成長と今後我々の地域で
開催される租税教育のブラッシ
ュアップに
繋がるもの
であったと
感じており
ます。
我々が今
回取り組ん



だ租税
教育で
は「自
助・共
助」を
キーワ
ードに
税金の
使われ
方を災
害時の
事例を
踏まえて子ども達に説明し、支
え合う社会の構築を訴えました。
他の発表では子ども達に体操や
ワークショップを通じ、体や頭
を動かして実地に学べるよう工
夫がされ、いかに子ども達に税
の意味を定着させるかに創意を
持つて取り組んでいることが印
象的でした。昨今税についてメ
ディアで取りだされれる事も多
く子ども達に正しく知識を伝え
るためにも、税というものにつ
いて我々自身がより学ばなくて
はならないと感じる機会でもあ
りました。国内通貨使用の強制
による円滑な経済活動、格差の
是正、目的達成手段としての税
等、私もまた税というものにつ
いて見識を深めていきたいと考



えています。
さらに、我々は「財政健全化の
ための健康経営プロジェクト」
を通じて健康にも留意しなくて
はならない立場ですが、大懇親
会では全国から集まった青年部
会メンバーと、福井の郷土料理
と地酒を堪能しながら意見交換
を行い、その後も地元経済活性
化のため夜の福井で奮闘するこ
ととなり、この時ばかりは全員
肝臓に大いなる負担をかけるこ
ととなりました。また時間を縫
い地元の城跡・史跡を巡り、能代
法人会青年部会としての交流を
深める良い機会とすることがで
きました。
結びとなりますが、全国青年
の集い福井大会に参加して得た
経験を活かし、研鑽を重ねて経
済人としての資質を高め、地域
を牽引する人材として奮励努力
して参りたいと思います。この
大会に参加することができ本当
に楽しかったと感じております。
素晴らしい機
会を与
えて頂
いた皆
様に感
謝を申
し上げ
ます。
有難う
ございました。

青年部会 租税教室を開催

租税教育活動は法人会青年部会の大きな柱と位置付けられており、全国の法人会では、青年部会を中心として毎年積極的に開催しております。今年度は租税教室を能代山本地区の全小学校15校で開催しました。5月22日に能代市立向能代小学校、5月30日に能代市立淳城南小学校、5月31日に能代市立第四小学校、6月7日に能代市立淳城西小学校、6月13日に八峰町立八森小学校、6月14日に三種町立琴丘小学校、6月21日に能代市立浅内小学校、6月24日に三種町立金岡小学校、6月26日に藤里町立義務教育学校藤里学園、7月9日に八峰町立峰浜小学校、7月16日に三種町立湖北小学校、7月18日に三種町立浜口小学校、10月7日に能代市立第五小学校、11月20日に能代市立二ツ井小学校、12月9日に三種町立森岳小学校で開催しました。未来を担う子供達に税の仕組み、税の大切さをDVD等の教材を使用して説明しました。今号は8月1日から12月31日までに開催された3校の写真を掲載いたします。



第五小学校



二ツ井小学校



森岳小学校



令和6年度納税表彰

令和6年11月14日能代市「プラザ都」において納税表彰式が執り行われ、当会理事 島崎博人氏が「能代税務署長表彰」として表彰されました。

社会貢献活動 令和6年8月1日～12月31日



夏のいちごプロジェクト

今年度の夏のいちごプロジェクト(節電啓発活動)は、例年であれば節電を呼びかけるチラシ・節電うちわ・ポケットティッシュの街頭配布を行うところを中止とし、女性部会会員の事業所等に置いて自由に手にとってもらえるようにしました。

「いちご」のネーミングは、2011年夏の節電目標「15%」に由来しています。

東日本大震災後の電力不足以降毎年実施しています。



令和6年9月11日 秋の特別講演会

どなたでも聴講無料の特別講演会として、今年度は健康管理意識の高揚を目的とし、ジェイコー秋田病院耳鼻咽喉科部長の星田 茂 氏を講師に「花粉症について」を開催しました。



令和6年11月12日 寄附・寄贈

今年度は、能代市教育委員会、八峰町教育委員会、三種町教育委員会、藤里町教育委員会に訪問し、各教育委員会を通して能代市山本郡の小学校6年生全員403名と各小学校並びに各教育委員会へ租税教育に関する小冊子2種類計984冊を寄贈しました。(写真は八峰町教育委員会への寄贈)

令和6年12月13日 絵手紙教室

心と心をつなぎ、絆を深める「絵手紙」。会員だけでなく広く一般の方々を対象に絵手紙教室を開催しました。



《新会員のご紹介》 ご入会ありがとうございました。

【親 会】

名 称	代表者	所 在 地
株式会社金子塗装店	金子 新也	能代市字下瀬15-13

事業報告



R6.10.3
県連女性部会合同研修会



R6.10.4
法人税決算申告説明会



R6.10.8
実務セミナー会計の基本と決算書の見方



R6.10.8
実務セミナー経営計画作成のポイント



R6.10.11
租税教室講師担当者研修会



R6.10.23
県連青年部会合同研修会



R6.10.30
会員特別研修会



R6.11.11~17
税を考える週間



R6.11.11~17
税を考える週間



R6.11.11
令和7年度税制改正に関する提言



R6.11.14
年末調整のしかた説明会



R6.11.19
年末調整における定額減税事務について(第1回)



R6.11.21
年末調整における定額減税事務について(第2回)



R6.11.22
税の作文表彰



R6.11.29
東北六県法人会連合会事務局研修会

女性部会 企業見学並びに親睦レクリエーションを開催

令和6年10月16日に女性部会会員4名と事務局が白神山水の館を見学訪問し、ミネラルウォーターの製造過程、ボトリング工程、製品の品質管理等を説明していただきました。また、午後からは羊毛ハウスちくちくで羊毛フェルト小物の製作に挑戦しました。皆さん、出来上がった作品に満面の笑顔でした。



令和6年度

税に関する絵はがきコンクール 東北六県連入賞・能代税務署長賞作品

東北六県連入賞
おめでとう

能代税務署長賞
おめでとう

東北六県から総数20,335点の応募があり、伊藤莉子さんの作品が優秀作品に選ばれました。

能代山本地区小学生369点の作品の中から、伊藤百花さんの作品が能代税務署長賞に選ばれました。



東北六県法人会連合会
一般社団法人秋田県法人会連合会
女性部会連絡協議会 会長賞
第五小学校 伊藤 莉子さん

能代税務署長賞
第五小学校 伊藤 百花さん